

# とっとり移住応援 メンバーズカード

会員を募集しています!

- 鳥取県では全県を挙げて移住される方を応援しています。
- メンバーズカードの会員になると、移住前後に便利なサービスなどの優待が受けられます。

この機会に是非お申し込みください!

このカードでこんなサービスが受けられます!

## ① 移住の事前検討に必要な情報の提供

- 鳥取県移住定住サポートセンターからメールマガジン、ダイレクトメール等をお送りします。
- [提供情報の例] ・仕事、行政支援、子育て・教育環境、相談会等の案内などの情報  
・移住前後の利用が見込まれる企業の優待商品・サービス等の情報

## ② 移住前後に利用が見込まれる商品・サービス等の優待

- 協賛いただいた企業・施設等の皆様からのご協力により行います。

現地訪問段階		移住前後段階	
交通	飛行機、レンタカー など	引越し	引越事業者 など
宿泊	ホテル など	住宅	工務店(住宅改修) など
飲食	レストラン など	生活用品	家電量販店、ホームセンター など
レジャー	体験施設 など	運転免許・車	自動車学校、自動車販売店 など
		金融	地方銀行、信用金庫 など

サービスの内容

- ・料金の割引
- ・ポイント加算
- ・景品等のサービス
- ・金利の優遇
- ・無償メンテナンス
- など

協賛企業の  
詳しい情報は  
こちらへ!



**交付対象者** お申込み時に鳥取県外に居住している方で、窓口や相談会で移住相談をされている等、鳥取県への移住を検討される方。

**登録費用** 無料 **有効期限** 発行後3年間

会員登録書にご記入いただいた個人情報は、鳥取県移住定住サポートセンター及び鳥取県が適切に管理し、とっとり移住応援メンバーズカードの実施に必要な範囲以外の目的には使用いたしません。

お問い合わせ先 **鳥取県移住定住サポートセンター** 〒680-0846 鳥取市扇町7 鳥取フコク生命駅前ビル1階  
TEL.0120-841-558 (平日8時30分~17時15分) [iju-tottori@furusato-tori.org](mailto:iju-tottori@furusato-tori.org)

発行者 [あんないん 住んでみないや とっとり] 県民会議 鳥取県

## 公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構 / 鳥取県移住定住サポートセンター

- 就職のご相談は… ☎0120-307-238 (平日8:30~17:15)  
※かける地域により、鳥取県事務局、東京駐在、大阪駐在のいずれかにつながります
- 移住のご相談は… ☎0120-841-558 (平日8:30~17:15)  
※鳥取県事務局につながります



**鳥取県事務局**  
〒680-0846 鳥取県鳥取市扇町7  
鳥取フコク生命駅前ビル1階  
TEL.0857-24-4740 FAX.0857-24-4736

**東京駐在**  
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3  
都道府県会館10階 (鳥取県東京本部内)  
TEL.03-5215-5117

**大阪駐在**  
〒530-0001 大阪府北区梅田1-1-3-2200  
大阪駅前第3ビル22階 (鳥取県関西本部内)  
TEL.06-6455-0233



※お車でお越しの際は、鳥取県役所駅前庁舎駐車場をご利用ください。

E-mail: [tottori@furusato-tori.org](mailto:tottori@furusato-tori.org) URL: <http://furusato-tori-info.co.jp/>  
(発行/公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構 発行月/平成28年11月)

# Uターン

Turn

今号の  
ターンウィメンは!

鳥取市在住

いく た ひろ こ  
**生田 寛子**さん

株式会社LASSIC / システムインテグレーション部

いつかは鳥取に帰ると決めていました。  
夫の前職のプロジェクト終了を機にUターン。  
夫の話を聞いてLASSICに興味を持ちました。  
鳥取に魅力的な企業を増やそうと環境づくりに邁進しています。  
周りの助けも得て楽しく子育てしています。

# 生田さんの ON

鳥取県で自分「らしく」働く。  
経験を生かして地方創生をバックアップ。

地元のサッカーチームを家族で応援。  
時短勤務で仕事と家庭を両立。

# 生田さんの OFF

## 私の職場と入社のきっかけ

㈱LASSICは、「個人・企業・地域の“らしく”の実現のサポートを通じて社会の発展に貢献する」という理念のもと、2006年に鳥取県で創業しました。「～鳥取発～ITで、地方創生」を目指し、首都圏の企業様向けにWEBシステム等の構築支援や地域自治体様の課題解決支援、そして感情解析研究開発などを行っています。

2012年に家族でUターンし、夫がLASSICに入社しました。私は以前、都内の運送会社で事務をしていましたが、退職後は出産育児に専念していました。夫から会社の話聞いて、社員が生き生きと仕事をしているのが伝わり、また、感情解析の研究開発を行っている点や、旧鳥取高等農業学校に本社を移転することなども「面白そう」と興味を持ちました。次男が1歳になるタイミングで仕事を探していた時に、夫からプロジェクト管理の求職があると聞き、前職の経験が生かせると思い応募しました。

## 新しい会社だからこそ前職の経験を生かせます

現在は、同時並行で進むたくさんのプロジェクトを横断的にみて、プロジェクト間の調整をしたり、各プロジェクトの収支や契約書などの管理を行っています。

大きな会社には決められた型がありますが、LASSICはまだ新しい会社なので、あるべき姿を常に模索しています。前職とは業務内容は異なりますが、仕組みを作ったり改善したりという点で、これまでの経験が生かせていると思います。仕事の流れが整っていく、回っていくのを日々感じていて、それが私自身の達成感にも結び付いています。



## 地元プロのサッカーチームがあるのは魅力的です

休日には家族でガイナーレ鳥取を応援しています。もともとサッカーには興味がありませんでしたが、夫や義父の影響で試合を観戦したところ、歓声やプレーに一喜一憂するスタジアムならではの雰囲気魅了され、2013年のJ2・JFL入れ替え戦の時には香川県まで応援に行きました。地元プロのサッカーチームがあるのは魅力的です。

幼いころから編み物が趣味で、マフラーやコースターを編んだり、子どものケープを作ったりしています。最近は忙しくてなかなかできませんが、時間ができたらまたやりたいです。

## 鳥取に帰って子育ての不安がなくなりました

鳥取に帰ってきて育児に余裕ができました。中部地区にある夫と私の実家にはよく帰っていて、大らかな気持ちで関わってくれる人がたくさんいるのはとても心強いです。豊かな自然の中でのびのびと育てている子どもたちの姿を見ると幸せだなと思えます。会社の近くにある保育園にもスムーズに入れて、今は1時間の時短勤務なので仕事と家庭を両立しやすいです。職場に子育てをしている同僚も多く、社内で「母部(ぼぶ)」を作って家族ぐるみで交流しています。

東京で暮らしてみても、家族と過ごす時間はかけがえのないものだと思ってきました。鳥取に魅力的な企業があればUターンする人も増えると思います。「LASSICがあるから鳥取に帰ろう」と思ってもらえるよう、知識をもっと身につけて環境づくりに貢献していきたいです。



## 生田 寛子さん

Hiroko Ikuta

株式会社LASSIC / システムインテグレーション部

鳥取市在住

### Profile

東伯郡北栄町出身。鳥取県立倉東高等学校から早稲田大学政治経済学部へ。卒業後、東京で運送会社に就職し、3年後の2009年に退社。2010年に結婚し、家族で2012年9月にUターン。2014年4月に㈱LASSICに入社。現在は鳥取市で夫と子ども2人と4人暮らし。

### Uターンのアドバイス

仕事と育児・家庭を両立させることは予想していたよりも大変でした。家族はもちろん、友人や保育園の先生など協力者がたくさんいることはとても心強いです。仕事についての不安はあると思いますが、地元で自分の理想的な会社を増やそうという思いを持って挑戦してもらえたら嬉しいです。

### Uターン前の居住地

神奈川県

### Uターンの動機

以前から家族で帰ると決めていて、夫の前職のプロジェクト終了のタイミングで

### Uターンで苦労したこと

どのような仕事に就けるか、車社会への不安

### Uターンして良かったこと

家族が近くにいる協力してもらえる、子どもたちが祖父母と過ごせる

### 地元の良いところ

自然が豊か、新鮮なものが手に入る、子育てに不安がない

### 前の生活との違い

子連れで出掛けやすい、移動のストレスが少ない、自然に触れることが多くなった

### プライベートの過ごし方

家族でお出掛け、ガイナーレ鳥取の試合観戦

### おすすめスポット

かにっこ館、なっしこ館